

議員提案第 12 号

带状疱疹ワクチン接種費用の助成制度の創設及び  
定期接種化を求める意見書の提出について

このことについて、次のとおり意見書を提出するものとする。

令和 5 年 12 月 22 日提出

新潟市議会議員

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

平 松 洋 一

小 柳 聡

小 野 清 一 郎

佐 藤 正 人

荒 井 宏 幸

伊 藤 健 太 郎

高 橋 哲 也

倉 茂 政 樹

武 田 勝 利

高 橋 三 義

宇 野 耕 哉

中 山 均

## 带状疱疹ワクチン接種費用の助成制度の創設及び定期接種化を求める意見書

带状疱疹は、水痘に罹患した者が、加齢や過労、ストレスなどによる免疫力の低下により、体内に潜伏する水痘带状疱疹が再活性化し発症するものです。

日本人では、50歳代から発症率が高くなり、80歳までに3人に1人が発症し、治療が長引くケースや皮膚病変が治癒した後も痛みが続く带状疱疹後神経痛と呼ばれる合併症に加え、角膜炎、顔面神経麻痺、難聴などを引き起こし、目や耳に障がいが残ることもあるとされています。

この带状疱疹の発症と重症化の予防のためにはワクチンが有効とされていますが、带状疱疹は法令に定められている定期予防接種の対象疾患ではなく、任意接種となっており、費用が高額になることから接種を諦める方も少なくありません。

よって、国会並びに政府においては、一定の年齢以上の国民に対するワクチンの有効性、安全性を確認し、带状疱疹ワクチン接種費用の助成制度の創設や予防接種法に基づく定期接種化を強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和5年12月22日

新潟市議会議長

皆川英二

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
厚生労働大臣

} 宛て